

(4) 審査結果について: 戸田公園

(ア) 一次審査(20 点満点)

審査基準、審査項目(指定管理料等の見積り、指定管理者管理運営状況、申請内容と現況調書の比較(供用日や供用時間)、埼玉県内に本店のある団体への加算)に基づき、資格・書類審査を実施しました。

(イ) 二次審査(100 点満点)

プレゼンテーション及び選定委員によるヒアリング等による審査を実施しました。

	審査項目	配点	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
—	一次審査(書類審査)	20	18.5
1	基本的な考え方	15	12.7
2	効果的かつ確実な管理運営	20	16.0
3	効率的な運営	10	7.6
4	応募者の経営基盤	10	10.0
5	緊急事態への対応	15	13.3
6	SDGs に配慮した運営	10	7.7
7	公園の特性を活かした管理・運営	20	16.0
	合計点	120	101.8

※ 合計点は各選定委員の合計点を平均した点数のため、各審査項目の平均点数を合計した点数と異なる場合があります。

(ウ) 選定理由

- ・ 24 時間体制で水面管理を行うなど安定した危機管理体制の整備や、ボート競技等関係者との良好な関係構築など、これまでの管理運営実績に基づく提案が評価できる。
- ・ 戸田市・社会福祉協議会・地域団体(子ども食堂・子どもの居場所・学習支援など)等をネットワーク化した運営会議への参加や、大学・企業との連携など、利用者ニーズや意見聴取の機会を確保している点が評価できる。
- ・ 管理棟のスペースを有効活用した、多くの方が利用できる開かれた場所としての利活用の提案は、今後の利用者増が期待され評価できる。

(参考) 選定委員の主な意見

団体名	意見
公益財団法人 埼玉県公園緑地協会	<ul style="list-style-type: none">• 漕艇場の管理やボート競技等関係者との連携、危機管理面での体制整備など、これまでの管理運営実績が評価できる。• 要望の高い飲食設備導入は評価できる。飲食設備の整備によって、こども食堂の施策や一般利用者の公園利用の促進が期待される。• 管理棟の整備を充実させ、多くの方が利用できる開かれた場所に向けての活用は、評価できるとともに今後に期待できる。• ボート競技者の減少傾向や公園としての役割を鑑みると、ボート競技者以外の県民の公園利用を促進するために、漕艇場の利用促進のイベントや地域住民を巻き込んだイベントを盛んに行うことが必要である。• 公園にはまだポテンシャルがあると感じる。例えば、大学ユニオンショップとの連携や、学生が活躍し快適に過ごせる環境づくり、ボート競技のステークホルダーとの活動をもっと強くするなどの取組が必要。また、戸田橋花火大会を利用した新たな収入方法を検討して欲しい。• 広報の効果には疑問が残るが、こども食堂や飲食スペースが充実した後に地域住民に情報を伝えて来場者を増やす工夫があることを期待する。